

## 2025年大阪万博でゼロ・ウェイストを 実現するための調査研究と担い手養成

活動地域  大阪府



大阪市立菅北小学校での出前授業

### 課題

2025年に大阪・関西万博が開催されるが、新型コロナウイルス禍もあって市民の関心は低い。また、SDGsの達成やプラごみゼロ宣言の具体化に向けた万博での取組みがみえていない。

### 目標

大阪・関西万博でのゼロ・ウェイスト（焼却・埋立ごみゼロ）が実現するとともに、それをきっかけにゼロ・ウェイストを基調とするライフスタイルが市民に浸透すること。



今後の  
展望

博覧会協会が発表したグリーンビジョンの内容もふまえながら、より具体的な提案を練り上げるとともに連携の方策を探っていく。また、リサイクル率55%という博覧会協会の目標を上方修正すべく努力する。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

### 活動内容と成果

①リユース食器の導入に向け三つの関連企業・団体にヒアリング。また食物残渣を原料とし土に還る容器「エディッシュ容器」2アイテムを試作し、城東区 SARUGAKU祭等で使用実験を行った。②「万博×環境 夢を描こうPJ」との合同ワークショップを2回開催。また同PJと合同で博覧会協会持続可能性有識者委員会と意見交換。③ごみゼロの担い手養成のため、全5回のごみ減量連続セミナー（全体テーマは「SDGsとゼロウェイスト」）をオンライン配信併用で開催した。④博覧会協会に万博でのごみゼロについての提案を行った。



ごみ減量連続セミナーの様子

セミナー参加者 **279人**

大学・高校生との  
ワークショップ等 **3回**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **70%**

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■苦勞した点

エディッシュ容器の使用実験を行った二つのイベントでは、アンケートに答えてくれない人も少なくなかった。

#### ■工夫した点

小学校の出前授業では、できあがったへちまタワシをみんなに触ってもらう等してへちまプロジェクトに親しみを持ってもらった。

〒542-0066

大阪府大阪市中央区瓦屋町1-4-2

コシカイカン2階

電話：06-6765-1112

E-mail：info@osaka-gomigen.net

HP：http://osaka-gomigen.net/

